

滝川商工会議所

機関名	滝川商工会議所		
所在地	北海道滝川市大町1-8-1		
電話番号	0125-22-4341		
地域概要	(1)管内人口 4万2千人	(2)管内商店街数 7 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 5 商店街	(2)会員数 289 商店	
	(3)空店舗率 12.5%	(4)大型店空き店舗 2 店	
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成12年度	空き店舗対策事業	チャレンジショップ、コミック&ネットカフェ 芸術文化創造発信、インターネットカフェ コミュニティFM実験放送、イベント
	総事業費	23,000 千円

【事業実施内容】

1. 背景

滝川市は、北海道のほぼ中央部に位置し、石狩川と空知川に挟まれた平野に市街地が広がっている。同市は昭和に入ると、石炭産業の隆盛により赤平・芦別など産炭地からの石炭をはじめとする物資の輸送が活発になり、滝川市の発展とともに商店街も発展してきた。

しかし、近年は郊外型大型店の進出、高速自動車の整備等により中心市街地が疲弊化、商店街の空き店舗も多くなってきたことからその対策として、前年度実施した空き店舗対策事業を踏まえ、中心市街地活性化基本計画及びTMO構想に基づき、空き店舗を活用した業種・業態店の誘致、様々な情報・文化の発信等を実施することにより、街なかの賑わいと楽しさを創出する。



滝川市中心市街地の地図

2. 事業内容

事業の実施にあたり、各商店街、関係機関、市民代表、行政（滝川市）、商工会議所役員・議員からメンバーを選定して委嘱した委員により「商店街等活性化先進事業推進委員会」を

設置した。

この委員会では、チャレンジショップ出店者の選定や出店希望者の情報提供、イベント実施の検討等、商店街に所属する委員が地元の意向を反映するなど委員が主体的な関わりを持ちながら実施した。

- ・事業期間：平成12年7月1日～平成13年3月31日
- ・対象商店街：鈴蘭中央商店街、駅前商店街、銀座商店街、大通商店街、坂の上商店街

(1) チャレンジショップ事業

集客力があり、魅力あふれる新たな業種・業態店の誘致事業

1) 雑貨店：「る・ぱるく」「ラビット」。SYスズキ跡（鈴蘭中央商店街）7月22日にコミュニティFMと同時にオープン。市内では数少ない雑貨専門店で特に若者を中心に人気を博している、「る・ぱるく」は13年度以降も継続営業する。

2) コミック&ネットカフェ
COM。ナカノ家具店跡（大通商店街）

12月16日に滝川初のまんが喫茶としてオープン。約1万冊の本とパソコン5台を置き、パソコンの無料体験コースや無料講習会を行っていて、13年度以降も継続営業する。



チャレンジショップ「る・ぱるく」

(2) 芸術文化創造発信事業

歴史的石造の建築物を活用した
音楽・演劇・映画等の活動推進

(3) インターネットカフェ事業

商店街の空き店舗内に休憩所及び
インターネットカフェを設置

1) インターネットカフェ。SYスズキ跡（鈴蘭中央商店街）

8月21日にオープン。店内にパソコン3台を設置し、無料インターネット体験を実施し、期間中に652名の利用があった。

また、平成13年1月15日には市内18店舗で構築したバーチャルモール（仮想商店街）がオープンし、道外からも受注があり、現



インターネットカフェの内部

在は 20 店舗で展開している。

平成 13 年度は、滝川情報事業協同組合が事業主体となり、バーチャルモールのみ運営している。

2) 街なかサービスステーション「いっぷく屋」。プロスビル(銀座商店街)

8月21日にオープン。買い物途中の休憩所として、無料のお茶コーナーや大型テレビを設置、また、畳敷きのスペースを用意し、その一角に滝川の地ビールコーナーを開設、他にもアイスクリームやジュースの自動販売機を設置するなど、憩いの場として多くの市民から利用された。

平成 13 年 1 月からは陶芸教室や刺しゅう教室などの「手づくり教室」を開催するなど積極的に活用されていたが、ランニングコストの関係から継続は難しく、3 月末の本事業終了をもって閉店した。

(4) コミュニティ FM 実験放送事業

放送期間は平成 12 年 7 月 22 日～11 月 19 日までの約 4 ヶ月間実験放送を実施する。

「FM G-sky」の愛称で、小学生から高齢者まで幅広く親しまれ、100 名を超えるボランティアスタッフと期間中 4,700 通の FAX、2,500 通を超える E メールなどリスナーと大きく関わりを持ち、市内中学生からは 673 名の存続要望書が提出されるなど、大きな反響を呼んだ。



コミュニティ FM の正面の風景

(5) イベント事業

各商店街の空き店舗を中心に個性あふれるイベントを 21 回実施した。商店街の賑わいを演出する視点から、地域の文化サークルや一般市民を対象とする集客イベントを選定した

1) バンド演奏会

実施日：平成 12 年 7 月 23 日

実施場所：五十嵐倉庫

協力団体：(株)アニム滝川

参加者数：210 名

2) 猿まわしがやってくる

実施日：平成 12 年 9 月 23 日

実施場所：居酒屋やす跡

協力団体：鈴蘭中央商店街

参加者数：300 名

3) コカリナコンサート

実施日：平成 12 年 10 月 4 日

実施場所：ナカノ家具店跡
協力団体：大通商店街、滝川芸術協議会
参加者数：130名

4) 大須賀ひできラブコンサート

実施日：平成12年10月16日
実施場所：ナカノ家具店跡
協力団体：大通商店街、滝川芸術協議会
参加者数：210名



猿まわしイベントの風景

5) ショッピング&ふれあいプラザ

実施日：平成12年10月23日～11月19日
実施場所：きらめきの館
協力団体：坂の上商店街
参加者数：延べ1,000名

6) 文化体験フェスティバル

実施日：平成12年12月10日
実施場所：高林デパート地下
協力団体：(株)アニム滝川
参加者数：180名

7) サンタが街にやってくる

実施日：平成12年12月14日
実施場所：高林デパート地下
協力団体：鈴蘭中央商店街
参加者数：1,000名

8) まちなかキッズフェスティバル

実施日：平成13年1月14日
実施場所：高林デパート地下
協力団体：鈴蘭中央商店街、滝川芸術協議会
参加者数：240名

9) 西村正秀クラシックコンサート

実施日：平成13年1月19日
実施場所：きらめきの館
協力団体：坂の上商店街、滝川芸術協議会
参加者数：70名

10) 歌舞伎あれこれ

実施日：平成13年1月27日

実施場所：高林デパート地下

協力団体：鈴蘭中央商店街、滝川芸術協議会

参加者数：150名

11) 大通り笑商市

実施日：平成13年3月11日

実施場所：くまがい家具店跡

協力団体：大通商店街

参加者数：240名



市内における各商店街の位置図

【 効 果 】

空き店舗対策実施の決定を受けた7月からの9ヶ月間という短期的な事業実施と、11月から3月までの5ヶ月間、雪に閉ざされるというハンデを背負っているにも関わらず、イベント事業では、空き店舗・空き地を利用して延べ55日間実施、約14,000人を集客しており、賑わいの演出はできたのではないかと考える。

チャレンジショップ事業は3店舗が出店、事業途中で1店が退店している。他2店舗のうち1店(雑貨店)はコミュニティFMとインターネットカフェも同じ店舗内で営業しており、来街者は若者を中心に集まってきた。これにより、商店街の客層が若干ではあるが変化したといえる。(この2店舗は、事業終了後も継続営業)

休憩所は、買い物途中のいっぴく場所としてだけでなく、手芸等のサークル活動や高校生の溜まり場としても利用された。

事業の認知度としては、地元誌が常時記事として取り上げるなど市内他近隣市町村には高かったのではないかと。商店街内でイベントを実施しても個店が何も手を打たないことが多く、もっと積極的にPRをし、回遊性をだす努力をすべきである。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

事業運営については、「事業推進委員会」を設置。委員には各商店街・市民団体代表者等

に委嘱し、チャレンジショップ出店者の選定やイベント実施の検討等、意向を反映するなど委員が主体的な関わりを持って実施した。しかし、チャレンジショップ2店舗の継続営業を除き、空き店舗対策件数が計画当初より少ない原因と考えられる点は、空き店舗の家賃が1坪当たり約1万円とローカル都市としては高額なことが上げられ、街なかサービスステーションの継続運営についても家賃や管理費のコストに対応できないことが事業の終了の結果となった。また、空き店舗の活用についても多彩なイベントの実施を行ったが、全てが一過性のイベントであるため商店街が継続的な賑わいの演出とはならなかった

事業PRは前述の地元誌の掲載、新聞折り込チラシ(計10回)、コミュニティFMを利用して行ったが、市民に十分周知は出来なかったと感じる。他のメディアを利用するなどの検討も必要であったと感じる。

事業実施のノウハウでは、関係機関と十分協議して実施するなど、ある程度スムーズに進行したと言えるが、事業費では家賃補助での賃借人との調整、改修工事金額の調整等確保に難を要した。

また、冬期間は北海道という地域性からイベント実施が非常に難しいという点等により、事業実施期間が短くなるというのが問題点ではないか。

【 教 訓 】

商店街のやる気次第だと思われる。

【 関 連 U R L 】

滝川商工会議所 <http://www.takikawacci.or.jp/>